

南関町教育長だより

道

第10号 R7.1.8



1年の計は元旦にあり！
目標を立てましたか？

令和七年を迎えて

新年おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。令和七年は、天候にも恵まれ穏やかな幕開けでした。それぞれのご家庭で、新しい年を迎え決意を新たにされたことと思います。

南関町教育委員会は、子どもからお年寄りまでが輝く一年になるよう教育活動において町民の皆さんをお支えしていく所存です。職員が力を合わせて頑張っております。さて今年を取り組むべき大きな課題があります。

一つ目は、学校のあり方に関して答申をいただくための議論を活性化させることです。令和八年三月の答申を目指して情報提供、幅広い意見の聴取、委員の方々の視察研修などを実施していきます。

二つ目は、運動公園の芝生広場遊具設置事業です。町民グラウンド西側に設置工事を二月より工事を始めます。

三つ目は、北原白秋生家の保存整備工事と活用事業の展開です地域の皆様のご理解を図りながら進めていきます。



この他にも、児童生徒用タブレットの更新、いじめの根絶や多様な教育ニーズへの対応など挙げればきりがありませんが一つずつ確実に取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

今日の論語

曾子^{そうし}曰わく、「吾日^{われ}に吾が身を三省^{さんせい}す。人のために謀^{はか}りて忠ならずるか。朋友^{ほうゆう}と交わりて信ならずるか。習わざるを伝えしか。」と。

曾子は言われた、「私は、毎日、何度となく、自分自身を振り返る。相手を思って行動できたか。友だちに誠実であったか。よく分かっていないことを伝えなかったか。」と。

私たちは人との関わりの中で生きています。豊かで円滑な人間関係を築いていきたいものです。そのために、「人を困らせたり、傷つけたりしていることがないか」自分の行いを振り返ることは、とても大切なことだと思います。

「正月雑感」

○1月1日に初日を拝み、すがすがしい気分でも今年も頑張ろうと思いました。ふと思ったことですが、12月31日から日付が変わっただけなのにこのように思うのはなぜでしょうか？私たち日本人の心に、節目を大切にすることが良い意味で植えつけられているからではないかと思いました。

「節目節目に立ち止まって考える」ことは人にとって大切なことではないかと考えた次第です。

○皆さん餅は好きですか。私は、お正月と言わずいつでも喜んでいただいています。お正月の餅は1月1日に年神様が宿られると言われ、それをいただくことで1年間無病息災で過ごせるということから食べられてきました。今年もたくさん食べましたので、元気に過ごせそうです。でもお腹の具合が気になります。

○正月といえばテレビでのスポーツ観戦です。私は、サッカーが好きなので高校サッカーをワクワクしながら見ていました。

熊本代表の天津高校は惜しくも敗れてしまいましたが、勝負は時の運。紙一重の差でどちらに転ぶかわかりません。選手たちの涙は目に焼き付きました。ただ、ここまで歩みを進めた選手たちの努力の跡は残ります。

